

シルクロード仏教文化研究会 第7回研究会
仏教文化の古典的基盤としての〈部派仏教〉：教理・説話・美術の観点から

科研費・基盤研究(B)「トカラ語仏教圏におけるジャータカ・アヴァダーナの伝承の学際的研究」(研究代表者:幅田裕美(国際仏教学大学院大学)、23K20422)
科学研究費助成事業・国際共同研究加速基金(海外連携研究)「中央アジアの「ストゥッコ」像 製作技法材料の総合的研究」(研究代表者:谷口陽子、23KK0008)

- 11:30-11:40

岡田歩己（モデレーター・早稲田大学大学院 博士課程後期）
開会の挨拶・趣旨説明
- 11:40-12:20

伊藤有佑（東京大学 東洋文化研究所特任助教）
パーリ「蔵外三書」はガンダーラ由来か？
- 12:20-13:00

鳥澤芳峻（駒澤大学大学院 博士後期課程）
有部系アビダルマ論書の研究における玄奘訳の意義について
—『品類論』を中心として—
- 14:00-14:50

宮内由梨（美術作家）
事務局企画 身体と伝統的儀礼——バリ、アチェ、トラジャ
- 15:00-15:40

竹中俊介（早稲田大学大学院 博士課程前期）
『観自在菩薩阿摩皤法』と中央アジアの仏教実践
- 15:40-16:20

岡田歩己（早稲田大学大学院 博士課程後期）
ブッダのテレパシー：根本有部系説話における定型句の考察
- 16:40-17:30

久保真紀子（立正大学 准教授）
基調講演
クメール寺院建築におけるヴェッサンタラ・ジャータカの物語表現
- 17:30-17:45

山部能宜（早稲田大学 教授） 檜山智美（東洋大学 助教・主催）
閉会の挨拶

日時：2026年9月26日（土）11時30分開始（昼休憩1時間あり）
懇親会：18時開始 予約締め切り9月11日（金）
場所：早稲田大学 戸山キャンパス 34号館 452教室
言語：日本語（どなたでもご参加いただけます）
参加費：研究会のみの参加は無料（懇親会は有料）
お申し込み：<https://forms.gle/i41rhk1wzKU6cmmR9>
（もしくはQRコードから）

